

有 市 市 第349号
令和6年8月23日

各 位

有 田 市 長	望月 良男
有 田 市 教 育 長	前田 悦雄
有 田 市 連 合 自 治 会 会 長	中本 満
有 田 市 人 権 尊 重 委 員 会 会 長	藤本 忠信
	(公印省略)

「第30回有田市人権啓発市民のつどい」の開催について

平素は、人権啓発に多大のご理解、ご尽力をいただき、厚くお礼申し上げます。
さて、「第30回有田市人権啓発市民のつどい」を、来る10月20日(日)
有田市民会館にて開催いたします。
つきましては、ぜひ、ご鑑賞いただきたく、入場整理券をお渡しいたします。
今後ともご協力賜りますようよろしくお願い申し上げます。

(事務局)
有田市役所 市民課 人権啓発係
喜多 竹中 酒井
電話 0737-22-3558 (直通)

第30回 人権啓発市民のつどい

破

戒

誰にも心を許してはならない。

間宮祥太郎
石井杏奈 矢本悠馬
高橋和也 小林綾子 七瀬公 ウィーエイよしたか 大東駿介
竹中直人・本田博太郎・田中要次
石橋蓮司 眞島秀和
原作：島崎藤村「破戒」
監督：前田和男 脚本：加藤正人 木田紀生 音楽：かみむら周平
企画・製作：全国水平社創立100周年記念映画製作委員会
制作：東映 制作協力：配給：東映ビデオ 制作プロダクション：東映京都撮影所
© 全国水平社創立100周年記念映画製作委員会

島崎藤村、不朽の名作「破戒」を
60年ぶりに映画化。

© 全国水平社創立 100 周年記念映画製作委員会

2024年 10月20日(日) 13:00~ 有田市民会館
(開場12:30) 紀文ホール

入場無料 入場整理券が必要です。

一時保育あり

入場整理券は9月13日(金)より配布します(お一人様2枚以内)
配布場所：有田市民会館・市役所人権啓発係・市内各隣保館

【1歳から小学2年生】 必要な方は10月15日(火)までに
市役所人権啓発係まで申し込みください

当日は障がい福祉サービス事業所による商品の販売があります

【主催】 有田市・有田市教育委員会・有田市連合自治会・有田市人権尊重委員会・有田市民会館自主事業実行委員会

【問合せ先】 有田市市民福祉部市民課人権啓発係 TEL0737-22-3558(直通)

法務省委託事業

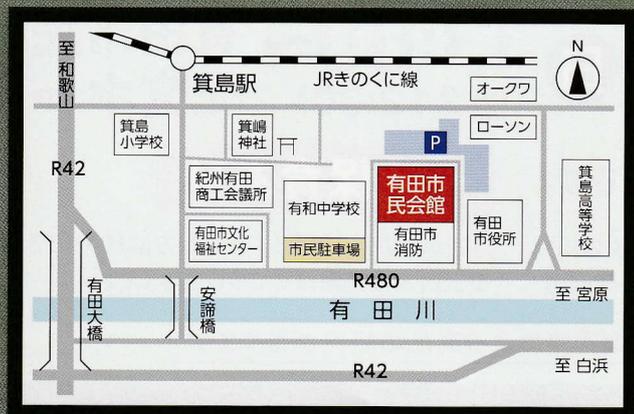
なぜ自分の故郷を語れない。
なぜ好きな人に気持ち伝えることができない。



© 全国水平社創立 100 周年記念映画製作委員会

この戒めを破り、明日を生きる

瀬川丑松（間宮祥太郎）は、自分が被差別部落出身ということを隠して、地元を離れ、ある小学校の教員として奉職する。彼は、その出自を隠し通すよう、亡くなった父からの強い戒めを受けていた。彼は生徒に慕われる良い教師だったが、出自を隠していることに悩み、また、差別の現状を体験することで心を乱しつつも、下宿先の士族出身の女性・志保（石井杏奈）との恋に心を焦がしていた。友人の同僚教師・銀之助（矢本悠馬）の支えはあったが、学校では丑松の出自についての疑念も抱かれ始め、丑松の立場は危ういものになっていく。苦しみのなか丑松は、被差別部落出身の思想家・猪子蓮太郎（眞島秀和）に傾倒していく。猪子宛に手紙を書いたところ、思いがけず猪子と対面する機会を得るが、丑松は猪子にすら、自分の出自を告白することができなかった。そんな中、猪子の演説会が開かれる。丑松は、「人間はみな等しく尊厳をもつものだ」という猪子の言葉に強い感動を感じるが、猪子は演説後、政敵の放った暴漢に襲われる。この事件がきっかけとなり、丑松はある決意を胸に、教え子たちが待つ最後の教壇へ立とうとする。



【有田市民会館までのアクセス】

- 箕島駅より徒歩約5分

駐車場の数に限りがございます。

なるべく公共交通機関をご利用の上お越しください。

・会場内での飲食、喫煙、写真撮影、録音、録画は固くお断りします。飲食はロビーをご利用ください。

・敷地内は駐車場を含め全面禁煙となっています。

・会場内での係員の指示及び注意事項に従わないで生じた事故に関して、主催者は一切責任を負いません。